

保健医療学部 柔道整復学科カリキュラム

	1年次	2年次	3年次	4年次
	<p>教養教育と並行して医学の基礎を学ぶ</p> <p>教養教育と並行して身体づくりや仕組み、働きなど、施術に必要な基礎知識を深めます。また柔道整復の歴史についても学びます。</p>	<p>基礎知識を深めながら幅広い視野を身につける</p> <p>疾病や傷がいの成り立ちやその概念、内科から整形外科、病理学・リハビリテーション医学などの分野まで幅広く学ぶとともに、骨折・脱臼・軟部組織損傷の理論を学修します。</p>	<p>基礎から臨床におよぶ整復学とその技術を学ぶ</p> <p>臨床の現場で活用できる知識や技術の修得を目指します。骨折実技や脱臼実技、生理学、病理学、リハビリテーション医学の実習を体験します。</p>	<p>柔道整復の治療技術を臨床実習に活かす</p> <p>本学附属の接骨センターにて多くの症例を経験します。また、学外実習では実践的な経験を積み上げます。さらに卒業研究を通して研究的思考を身につけます。</p>
共通基礎科目	<ul style="list-style-type: none"> ● 自然科学 生き物の科学／物質の反応 物質の科学 ● 健康科学 生化学 健康の創造 健康スポーツ ● 人間と社会 教養特講／法学 心理学概論／社会保障の基礎 ● 言語とコミュニケーション 英語Ⅰ・Ⅱ／英語コミュニケーション 中国語 ● 情報処理 情報リテラシーⅠ・Ⅱ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 健康科学 薬物療法学 	<ul style="list-style-type: none"> ● 健康科学 栄養学 	
専門基礎科目	<ul style="list-style-type: none"> ● 人体の構造と機能 解剖学Ⅰ・Ⅱ 生理学Ⅰ・Ⅱ ● 保健医療福祉と柔道整復の理念 柔道整復の歴史 柔道Ⅰ・Ⅱ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 人体の構造と機能 解剖学Ⅲ／解剖学実習 生理学Ⅲ・Ⅳ ● 疾病と傷害 病理学Ⅰ・Ⅱ／一般臨床医学Ⅰ・Ⅱ 外科学概論Ⅰ・Ⅱ／整形外科Ⅰ・Ⅱ リハビリテーション医学Ⅰ・Ⅱ ● 保健医療福祉と柔道整復の理念 社会保障制度と職業倫理（生命医療倫理を含む） 柔道医療安全学 柔道Ⅲ・Ⅳ／衛生学・公衆衛生学Ⅰ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 人体の構造と機能 生理学実習 運動学Ⅰ・Ⅱ ● 疾病と傷害 病理学実習／一般臨床医学Ⅲ・Ⅳ 外科学概論Ⅲ／救急法 整形外科Ⅲ・Ⅳ リハビリテーション医学実習 ● 保健医療福祉と柔道整復の理念 関係法規 研究の展開／柔道Ⅴ 衛生学・公衆衛生学Ⅱ・Ⅲ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 人体の構造と機能 運動学実習
専門科目	<ul style="list-style-type: none"> ● 基礎柔道整復学 運動器系の解剖Ⅰ・Ⅱ 骨の損傷概論Ⅰ・Ⅱ 関節の損傷概論 軟部組織損傷概論 ● 臨床柔道整復学 画像診断学 ● 柔道整復実技（臨床実習を含む） 包帯実技Ⅰ・Ⅱ 臨床実習Ⅰ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 臨床柔道整復学 後療法学 上肢の骨折理論Ⅰ・Ⅱ 下肢・体幹の骨折理論Ⅰ・Ⅱ 上肢の脱臼理論Ⅰ・Ⅱ 軟部組織損傷各論Ⅰ・Ⅱ ● 臨床実習 臨床実習Ⅱ・Ⅲ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 臨床柔道整復学 下肢・体幹（顎関節を含む）の脱臼理論 ● 柔道整復実技 高齢者・競技者の外傷予防 上肢の骨折実技Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 下肢・体幹の骨折実技Ⅰ・Ⅱ 上肢の脱臼実技Ⅰ・Ⅱ ● 臨床実習 臨床実習Ⅳ・Ⅴ ● 卒業研究 卒業研究Ⅰ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 臨床柔道整復学 柔道整復学理論総合演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ ● 柔道整復実技 運動器の外傷実技 下肢・体幹の骨折実技Ⅲ 下肢（顎関節を含む）の脱臼実技 軟部組織損傷の実技Ⅰ・Ⅱ ● 臨床実習 臨床実習Ⅵ ● 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅱ

※カリキュラムは変更になる場合があります。